

# 神奈川県アイスホッケー連盟

## 2021 年度 代議員会

### 議 案 書

2021 年 6 月 27 日（日）18：30 開会

ZOOM 利用によるリモート会議

新型コロナウイルス感染拡大は 2020 年に続き、2021 年 1 月 8 日から 2 度目の緊急事態宣言となり、県連主催大会を中断。その後宣言が延長され、大会を中止せざるを得ませんでした。

県内スケートリンクも閉館。宣言解除後も 21 時以降の営業が休止され、試合・練習会場が確保できない状況です。

密閉・密集・密接の”3 つの密”を解消できないことから、2021 年度代議員会はリモート会議による開催とします。よろしくお願ひします。

第 1 号議案	各委員会の報告および今後の方針
第 2 号議案	2020 年度 決算報告および会計監査報告
第 3 号議案	2021 年度 予算（案）
第 4 号議案	県連役員改選
資 料 1	2020 年度 事業報告
資 料 2	2021 年度 事業計画
資 料 3	登録者数推移
資 料 4	2020 年度 レフェリー派遣一覧
資 料 5	神奈川県アイスホッケー連盟 規約
資 料 6	2019-2020 年度 役員体制（現行）
資 料 7	第 76 回国体、その他神奈川県代表選手
資 料 8	懲戒処分一覧

## 第1号議案 各委員会の報告及び今後の方針

### はじめに

新型コロナウイルス感染拡大のため日ア連事業、県連事業等の多くが中止となり、また、スケートリンクは営業中止、時短営業で利用の制約を受け厳しい状況が続いています。昨年度と同様に1月8日から2度目の緊急事態宣言が発せられました。できる限りの知恵を絞り運営で頑張りましたことにご理解を頂きたいと思います。

また、協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

### 【競技・強化事業】

事業計画に沿った事業を実施するため最後まで状況を見ていましたが、ことしも試合を残し神奈川選手権は終了する事としました。

将来を見据え、ジュニア強化、女子強化を今後進めていかなければならないと認識しています。

強化事業にご理解、ご協力を頂いた選手、保護者、強化スタッフの皆様には御礼を申し上げます。

### 【国体について】

2020年は本県が国体関東ブロック大会の当番県でした。新型コロナウイルス感染拡大により、夏の国体はすべて中止となり、冬季大会アイスホッケー競技会だけが関東ブロック大会を実施しました。県関係者の多大で強力な支援を頂き、感染症対策に細心の注意と努力行いました。この場を借り御礼申し上げます。

本年度「第76回国体冬季大会アイスホッケー競技会」は愛知県で開催され、少年、成年とも本大会に出場し健闘しました。来年度もベスト4以上を目指し努力して参ります。

### 【日ア連事業】

本年度から「横浜 GRITS」がアジアリーグに参入しました。新規参入チームには厳しいゲームが続いていますが応援を宜しくお願い致します。

### 【普及関連事業】

人口の減少とともに低学年のリンク事情も含め競技人口が減っており、レベルダウンが心配される場所です。当連盟として施設、時間帯、スタッフ、関係者等の協力を頂かないと運営に支障を来す状況が多々ありますので、更なるご厚情とご協力をお願いする所です。

### 【課題】

まずは新型コロナウイルス感染収束があれば、また沢山の喜びが待っていると考えます。

アイスホッケーは年齢を問わずプレーを継続して楽しむことができ、日ア連も「生涯スポーツ化委員会」が発足し活動が始まりました。ジュニア・女子の普及・育成、高校・大学の強化、社会人・オールドタイマーチームの充実等、アイスホッケーを楽しみ、真剣に練習、ゲームができる環境を整えていきたいと思っておりますのでご協力お願いいたします。

## 1 総務委員会

2020年度の県連登録者総数は1,284名でした。※資料3【登録者数推移】参照

これは、2019年度に比べ329名の減となっています。新型コロナウイルス感染拡大により緊急事態宣言が発出されたこと、この影響で県内スケートリンクが休業・時短営業となったこと、職場等で夜間外出禁止指示がされたこと、1種で6チームが大会出場を辞退したこと、インラインチームが活動を自粛(年度登録数0)したのもコロナ感染拡大によりインライン大会が開催できなかったことによります。

1日も早く、新型コロナウイルス感染が収束し、日常の活動に復帰できることが待たれます。  
今後も、選手で2,000名を越える県連に回復していくよう努力を続けていきます。

県連所属チームから7月に2020年度更新登録申請があり、登録費が発生しました。県連として更新登録を承認し、他チームの申請と併せて日ア連に年度登録の承認を申請し、分担金を県連立替えて送金したことにより日ア連承認となりました。その後、「コロナ下におけるチーム活動の休止、休部することを判断、大会出場辞退」することを県連に連絡がありました。県連は「すでに日ア連の承認まで進んでいる」ため未収金としてチームに請求しましたが、「登録申請したが登録費の納入がなければ登録されないだろう」とチームは考えていました。

日ア連に「コロナ感染拡大という特別な事情があり、登録を無効、差し戻しできないか」と問合せしましたが、日ア連からの回答は

「ご連絡いただいております、下記登録につきまして検討を行いました。弊連盟定款施行細則第30条において、「既納の分担金は、いかなる理由があってもこれを返還しない。」と規定されており、弊連盟としては本施行細則に沿った対応をせざるを得ません。新型コロナウイルス感染拡大という不可抗力の事態によるものだけに、チームの状況やお気持ちは十分に理解いたしますが、個別の対応を行うことが出来ないことをご理解ください。恐れ入りますが、何卒よろしくご協力の程お願い申し上げます。」という内容でした。

登録費は日ア連分担金と県連収入で構成しています。日ア連は上記のとおり「定款施行細則で規定」していますが、県連の収入としている部分について県連規約に「返還できる・できない」の規定はありません。理事会で審議しました。

- ① 連盟登録費は、組織運営のための貴重な収入源である。
- ② 連盟役員は、弁償費(人件費)、交通費なし(理事会で認められた出張時の交通費・宿泊費を除く)。
- ③ 連盟登録費は大会参加費とは別の扱いで、それでも不足するため主管手数料をいただいている。
- ④ 将来の組織運営には、連盟役員の世界交代も行わなければならないと考える。
- ⑤ 連盟登録したが、何らかの事情で試合出場できない選手にも等しく登録費を負担してもらっている。
- ⑥ 緊急事態宣言に伴うリンクの閉鎖・営業時間短縮による大会期間短縮・中止は、不可抗力である。

これら状況から登録費のうち県連収入となる部分についても返還しないこととします。ご理解をお願いします。

Face off システムで申請を行い、その時点で登録費が発生します。県連への振り込みが遅れることにより県連立替で処理をしていますが、この改善こそ必要です。特に 1 種(社会人)チームでは県連への振り込み遅れが多く、改善が急務となっています。

1999 年度以降、神奈川県で登録した選手・役員の情報を蓄積しています。個人情報管理する部署として守秘義務等、十分な配慮を行って処理しています。

2009 年度から女性理事が不在となっています。代議員会では数年来「昨今の情勢から女性の理事を」との意見をいただいています。待っていても誕生しないと考えます。候補者を見つけ、働きかけが必要です。技術力の高い選手もおります。女性競技者の底辺を拡大していくためにも女性の理事就任が必要です。

「県連規約 施行細則 第 7 章第 17 条(専門委員会)」で ◇競技委員会 ・県主催事業委員会 ・大会運営幹事会 と規定しています。

現状の競技委員会は 1 種登録チームの神奈川選手権と国体県予選会だけを扱っており、構成の変更を行い、合理的な運営が可能となる実態を作る必要があります。具体的には【県連主催事業である大会】は競技委員会が所管するものとし、必要な体制を作ります。競技本部:各競技委員会の運営には多くの人材を確保する必要があります。具体化する段階では積極的なご協力をいただきますようお願いいたします。

## 2 医事委員会

2020 年度、医事委員会は、新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、県連が主催・主管する各大会での感染拡大防止への対応が最も重要な課題となりました。多くの大会が中断もしくは中止を余儀なくされ、本委員会としても大変悔しい一年となりましたが、皆様のご理解とご協力に感謝いたします。

感染症対策以外には、横浜 GRITS のアジアリーグ加盟に伴い、新横浜スケートセンターで国内トップの試合が行われる回数が大幅に増加しました。そのため、医療物品をトップレベルの試合で発生した傷病者にも対応できるように一新いたしました。また、試合中や練習中に発生した重症の傷病者に対応するため、新横浜スケートセンターおよび横浜銀行アイスアリーナに新たにスパインボードを設置しました。

本年度もコロナ禍は継続しており、まだまだ油断ができない状況です。当委員会では、選手・オフィシャル・観客など関係者の方々が、安全にアイスホッケーを楽しんでいただける環境の整備を行いつつ、講習会などで医療情報の提供や啓蒙活動を行っていきたいと考えております。昨年度に引き続き、皆様には手指衛生の徹底と、練習前や試合前のソーシャルディスタンスの確保など感染の拡大防止にご協力をお願いいたします。

### 3 会計委員会

- (1) 各委員会別に予算を配分し、それに基づいた予算支出の総合管理は引き続き有効に機能しています。現在の予算枠残高は各委員会担当理事により、その用途管理が行われています。会計委員会は支出される内容が会計規則に則って正しく運用されているかを確認し、また、各チームの協力を得て収支を改善し、財務の適正管理を行っています。
- (2) 会計処理(入金と支出)の日常的な処理および会計業務の正確且つ迅速な処理ができるよう体制を強化し、各チーム残高についても、月1回以上の更新を心がけます。
- (3) 2020年度は、新型コロナウイルスの影響により、1種(社会人)で休部が6チームがあったことにより登録費収入が減少しました。ただし、その分を横浜 GRITS のホームゲームでの主管手数料で補うことができました。
- (4) 1種の神奈川県選手権は緊急事態宣言によりリンクが使用できなくなり、大会途中で中止せざるを得なくなりました。開催できなかった試合分の参加費に関しては、各チームへ返金はせず、預り金として処理させて頂きました。

### 4 広報委員会

#### (1) 広報委員会の活動

“正確な情報を迅速に”という基本理念のもとに、2001年10月20日に立ち上げ、2021年5月17日現在、トップページアクセス数は6,244,163件に達しています。

広報委員会では、本ホームページは「連盟加盟者によって育まれるべき」という考えを持っています。みなさんからの情報投稿や写真(トップ画面に使用できるも)の提供を強く歓迎いたします。

また、各チームにあっては、引き続き [www.kihf.net](http://www.kihf.net) を連盟からの重要事項の伝達手段として活用してもらうよう、定期的な閲覧と掲示情報の確認をお願いします。

#### (2) 成果

県連加盟チームだけではなく、不特定多数の日本中の方々へ情報提供が可能となり、アイスホッケーファン拡大に効果を見せています。現在、県内各大会の試合結果は概ね翌日の午前中に、県外大会も遅くとも大会終了後早急な掲載を心がけています。

また、各チームへの周知事項をHP上で公開することにより今までは代表者へのe-mailでしか配信できなかった情報が、代表者以外のメンバーにも伝達が可能となり、情報をより確実に、チームに伝えることができるようになったと思っております。

#### (3) 課題

HPは情報が最新であり、確実なものであることが求められます。つまり、更新はタイムリーに行う必要があります。専従職員のいない広報委員会では、自身から情報を収集することができません。試合結果の迅速な更新はひとえにオフィシャル当番による正確で、すばやい送信が不可欠です。情報をタイムリーにHPに反映するためにも大会運営担当者、大会参加者の深い理解と協力をお願いします。

また、専門知識を持った人材が広報委員会には不足しております。県連登録者やその知人の方で、HP運営にボランティアで協力いただける方のご協力を強く希望致します。

同時にバナー広告欄の広告掲載の検討を宜しくお願い致します。

## 5 審議委員会・懲戒委員会

### (1) 審議委員会事項

2020 年度は審議委員会の対象となる案件はありませんでした。この状況を続けていかれることを望みます。

### (2) 懲戒委員会事項

昨年に引き続きコロナウイルスの影響により県内大会の多くが中止になりました。

2020 年度の懲戒処分は、少ない状態を保っております。

しかし国体関東ブロック予選等の大きな大会で実力上位の選手による反則行為が見受けられました。

試合にあたり監督・選手は対戦チームの選手に対して敬意を持って望んでください。

今後の試合に於いてもルールを遵守し、フェアプレー精神でペナルティのない楽しい試合を行ってください。※資料 8【懲戒処分一覧】参照)

依然として、オンアイスオフィシャルに対しての抗議・暴言が一部で見受けられます。監督(ベンチ入り役員)、指導者は選手に対しての指導をよろしくお願いいたします。

## 6 強化委員会

### (1) 成年強化について

2020 年度は、新型コロナウイルスの影響により、本大会(夏季)が中止になり、冬季大会も開催直前まで開催されるのが不透明な状態でした。代表メンバーは、日本体育大学・慶応義塾大学の学生が中心になっており、各大学も新型コロナウイルスの影響で集合が遅れたり、合宿が中止になったりと、コンディション作りに苦労しました。強化練習に関しても緊急事態宣言の影響等により、例年より遅いスタートとなり、練習回数も限られてしまいました。

2020 年度は、関東ブロック予選を突破しなければ本戦に出場できない状況でしたが、ブロック予選は見事 1 位通過することができ、本戦出場を果たしました。



本戦は、愛知県長久手市で開催されましたが、26 都道府県参加予定のうち、9 都県が棄権や辞退をし、辞退チームがトーナメントの同じ山に固まっていたことから異例の大会となりました。それにより、千葉県は 1 試合も行わずベスト 4 になることになりました。

神奈川県は、1 回戦に青森県との対戦し、1P は 1-1 の同点でしたが、2P で差が付いてしまい、1 回戦敗退となりました。当時は関東地区以外では通常通り練習や試合が行える環境であり、そんな中で選手たちは精一杯頑張ってくれたと思います。

2021 年度もブロック予選突破が必須になりますので、感染拡大防止対策をしっかり行いな

がら、昨年度以上に強化していきます。

## (2) 大学(2種)強化について

新型コロナウイルス感染拡大防止により部活動停止の大学もあり、今年度の県内事業は中止致しました。

その他、連盟所属大学チームの参加している県外事業では、

2020 秩父宮杯 第68回 関東大学アイスホッケー選手権大会  
第21回 アイスホッケー交流戦 苫小牧大会  
第93回 日本学生氷上競技選手権大会  
第63回 東日本医科学生総合体育大会

全て中止となりました。

唯一開催された 2020 関東大学アイスホッケーリーグ戦(特別大会)では、

神奈川大学 ディビジョンⅠBグループ 第6位  
横浜国立大学 ディビジョンⅡグループ 第3位  
聖マリアンナ医科大学 出場辞退

という結果になりました。

神奈川県国体選手に県内大学チームから選手を送り込むことが、大学強化の目標です。

しかし、昨今のチームの課題は選手数の確保で、各大学とも苦慮を続けております。競技人口を増加させるためにも、強化の一環として他府県連盟所属大学との交流戦や県内の一般チームと交流し、強化試合を行います。

現在、新型コロナウイルス感染拡大防止により大学の部活動が制限されています。早期に活動再開し、強化事業を全校で出来る事を願います。

## (3) 少年(高校生)強化について

“関東ブロック予選突破、そして国体優勝！”を目標にチーム作りを進めてまいりました。昨年度は例年9月開催されていた国体県予選を11月に行うことになり、強化練習を十分に行うことができませんでした。優勝した慶應義塾高校を中心に25名の選手を選抜し、さらに強化練習の中で代表選手16名を選考し、短い時間でチーム作りを行いました。



横浜銀行アイスアリーナで行われた関東ブロック予選は、前回大会の順位により出場権を得ていた中で戦うこととなりました。その為、勝利を目指す事と同時にチーム作りにも主眼を置いて臨みました。東京都には8-3で勝ったものの、埼玉県には1-5で敗れました。埼玉県との試合では要所でミスが出てしまいましたが、少しずつチームとして纏まってきた雰囲気を感じま

した。

本大会は愛知県豊橋市で行われました。1回戦は栃木県との対戦となりました。実力差はそれほど無く、接戦に持ち込めるかどうかポイントでした。第1ピリオドは1-1で終えることができ、思惑通りの展開になりました。しかし第2ピリオドに1点失い、ビハインドで第3ピリオドを迎えることになりました。チャンスはそれほど多くはありませんでしたが、残り6分で同点に追い付き、ゲームウイニングショットまで纏れ込みました。ここで相手のシュートを2本ストップ、こちらは2名連続でシュートが成功し勝利を収めることができました。2回戦は関東ブロック予選で勝利した東京都と再戦することとなりましたが、失点につながるミスが多く勢いに乗れず、2-6で敗れました。第5位決定戦は青森県との対戦になりました。第1ピリオドに3失点してしまい、実力差を見せつけられる展開となってしまいました。結果、1-8で敗れ第7位に入賞して大会を終えました。

数年振りに1年生を招集せず経験豊富な上級生だけのチーム構成となりました。しかし、緊急事態宣言により大会直前に練習を行うことができない選手もいたためコンディションに不安を感じていました。試合を重ねるごとに疲労の蓄積が目に見え、結果的には前回よりも順位を下げてしまいましたが、栃木県に勝利したことは大きなインパクトを与えたと思います。練習環境では大きく劣っていますが、決してそれが全てではないことを印象付けることができたのではないかと思います。逆境を跳ね返すような経験が選手を人として大きく成長させることにつながり、今後の人生の心の支えになってくれると信じてやみません。「勝ち続ける事」の楽しさもありますが、高校生の精神的成長を促してくれる「新しい1勝」を目指して今年度もチームを作りたいと思います。

県内の各大会につきましては、慶應義塾高校と武相高校の2チームでの開催となっております。ここ数年で全国的に見ても高校カテゴリーの選手数は減っていると思われます。高校生チームとしてアイスホッケー界の発展にどのように貢献していくか、これも課題の一つです。

#### (4) ジュニア強化(小・中)/一貫指導強化委員会について

強化委員会では、県スポーツ協会の競技力向上対策事業ジュニア強化助成金を活用し、6～7月、11～3月の毎週月曜日 20:45～22:15に小学生強化、10月～3月の毎週火曜 20:45～22:15を中学生強化としてジュニア強化練習を行っています。

今年度は、小中学生の全日本少年大会が新型コロナウイルスの影響により中止になりました。中学生はそのため1月の第3週、小学生は、2月の第1週をもってジュニア強化練習(選抜事業)を終了としました。

毎年のことですが、小中学生の個人スキルは向上しておりますが、チームで戦うにはプレーの質の向上、いわゆる「ホッケーIQ(=状況把握・状況予測 ⇒ 状況判断 ⇒ 実行)」の向上が急務です。

そのためには、

- ① 小学生低学年のうちに各チームでスケーティングの基礎を重視して取り組まなければなりません。チームスタッフの中には、選手たちが飽きたら基礎練習について来ないなどの懸念もあるかと思いますが、高学年・中学生になってから満足にスケーティングできないと、県内では通用しても全国大会では何もできない選手になってしまいます。



- ② 高学年からは、基本的なディフェンス、オフェンス、アタックスピード、バックチェックの練習を通じて「状況把握・状況予測 ⇒ 状況判断 ⇒ 実行」の「ホッケーIQ」を育成していかなければなりません。選抜チームでは、関東ブロック予選・全国大会等で戦えるようなシステム構築を取り組んでいければと考えます。
- ③ 中学生については、全国大会等でも良いゲームができるようになりましたが、勝つ事ができない状況です。勝つためには「体力(タフネス)」と「考える(シンキング)」と「ホッケーIQ」が必要です。
- チーム練習には限りがありますので、選手個人が生活時間の中で「どのような目標を立て、シーズンを迎えるか？」を考えさせるヒントを、スタッフから与えて頂き、各チームでゲーム経験を与えていく必要があります。
- ④ 全国大会は 20 分×3P のゲームタイムだが、リンク事情により神奈川県内や他県大会でも 1P15 分という制約を受けます。
- 普段からの体力的にタフな練習は、同じくリンク練習時間が限られるので、個人個人での陸上トレーニングの課題を与えて頂きたくお願いします。
- ⑤ 中学生はパスレシーブの精度の低さを感じます。スティックも進化している状況です。パスレシーブの徹底とプレースピードの強化を、選抜スタッフも含めて各チームのスタッフと一緒に考えていきます。

神奈川県選抜チームがこれからも発展して行くには、各チームでの練習と週 1 回の選抜強化練習という限られた練習時間でやらなくてはなりません。各チームスタッフと選抜スタッフと一緒に、選手たちのため考えて、行動していきたいと思えます。

#### (5) 女子強化について

女子強化委員会としては、【小学生】ジュニアレディース長野大会優勝、【中高生】日光杯全日本女子中高生大会ベスト 4、【女子】全日本女子(B)優勝を目指して活動しておりますが、今年度は新型コロナウイルスの影響により、すべての大会が中止になりました。

各大会の代替試合として、東京都選抜にお声掛け頂き、3月30日に中高生、4月4日に小学生の交流試合を行いました。久しぶりの関東女子チームとしての試合で選手みんなとても楽しんでプレー出来ました。

また、全日本女子Bの代替試合として、3月12日～14日に風越公園アイスアリーナにて「本州女子アイスホッケーCHAMPIONSHIP2021(B)」が行われました。これにはハセガワウィッチーズが参加し、1回戦西宮アイスホッケークラブに3-5で負け、2回戦 Tweedia Creast に2-0で勝利し、総得点数でAグループ2位となり、3・4位決定戦で FIORE TORSPO に2-3で惜敗し4位となりました。

依然として選抜チームとしての合同練習の時間確保が厳しい状態に変わりはありません。また、競技人口の減少が見られ、他県との合同チームとしての参加も続けていかなければなりません。神奈川県内の女子選手達が他都県に移籍しなくてもホッケーを続けていきたいと思える環境を作りたいと思えます。

今後とも皆様のご理解とご協力をお願い致します。

## 7 競技委員会

2020年度の大会は、新型コロナウイルス禍ということもあり、日ア連「ガイドライン」等に基づき新型コロナウイルス感染症対策を実施し、開催致しました。着替えに使用するエリアもリンクサイドとギャラリー&ロッカーに分け試合予定に組み入れ、体温検査もSV主導で徹底致しました。第68回神奈川県アイスホッケー選手権を35チームの参加(6チームが辞退)で、前年度に引き続き、当該年度中に完了させることとし、期間途中で第76回国民体育大会神奈川県予選会をA pool 8チームのみで実施することと致しました。国体予選A poolについては、熱戦が繰り広げられ、全試合完了することが出来ました。

選手権については、緊急事態宣言の発令により、リンクの営業時間が限定され、2021年1月7日にて中断、以降も宣言解除及びリンク営業時間の制限解除が見込めず、中止とせざるを得ませんでした。

もちろん県連各委員会は予定した事業を完結するため努力しており、第68回神奈川県アイスホッケー選手権は、117試合のうち64試合を消化(54.7%)しており、競技委員会としても中止及び順位無効は苦渋の決断でありました。緊急事態宣言による外出自粛・3密回避が何時解除されるか見通しが立たない中で、第68回選手権としての最終順位を無効とし、第68回選手権参加時の順位を第69回選手権に引き継いで参ります。

尚、選手権・国体県予選とも横浜銀行アイスアリーナをメインの会場とし、KOSÉ 新横浜スケートセンターで確保した枠を各部にできるだけ公平に割り当てることを考慮して試合日程を組んでおり、2021年度も踏襲の予定です。

横浜銀行アイスアリーナのスコアボードは、試合ごとにオフィシャル当番チームが操作機器の設置・片付けを行う必要があります。課題は引き続き大切に、慎重に使用して頂くことです。特に操作盤の電源アダプタや接続部のケーブル類は、複数回交換しております。接続部のケーブル破断は、慎重に扱えば起こらないことです。オフィシャル当番チームにあつては十分注意して取り扱いをお願いいたします。

第69回神奈川県アイスホッケー選手権及び第77回国民体育大会神奈川県予選会は、2021年9月初旬から開始し、2021年度内に終了する予定で計画しています。

横浜銀行アイスアリーナの貸し切り・F区分(22:30~24:00)を、横浜銀行アイスアリーナの抽選会以前に県連として確保し、加盟チームに配分しています。2021年3月6日に行ったF区分枠分配抽選会は、初めてZOOMによるリモート形式にて実施致しました。参加者のご協力により、時間通り且つ円滑に完了致しました。ご協力ありがとうございました。県連主催大会開催枠を先行確保し、空き枠を打ち合わせ会に参加した加盟チームにアプリを活用した抽選で分配しました。大会枠・チームの練習枠が夜間・深夜帯に限られる状況で、少しでも加盟チームの利益につながるよう今後も継続して参ります。

2021年度より、スポーツ事業継続支援補助金を利用して購入した怪我人搬送用スパインボードを配備致します。怪我人搬送時にご活用頂きたく、よろしくお願い致します。

最重要事項です。1点徹底頂きたいことがございます。

チーム及び選手の登録費、大会参加費入金の期限厳守について、徹底をお願い致します。

未入金の場合は大会参加を認めませんので、この時点でご了承頂きたくよろしくお願い致します。

## 8 普及委員会

### (1) 小・中学生・女子の普及について

普及委員会では、原則理事会開催前週の毎月第一水曜日に、ジュニア強化練習や各種大会の情報展開を含め、普及委員会を開催しております。昨年度はコロナ禍のため、各リンクが閉鎖、営業短縮となり思うように開催できず、常時 LINE グループでの打合せを重ねてきましたが、3月より LINE ミーティングを活用して普及委員会を開催し、春季神奈川選手権の打合せを行いました。

また、横浜銀行アイスアリーナの県連少年貸切枠の各チームリンク代の集金・支払い業務を普及委員会で担い、横浜市スポーツ協会への毎月末締め翌月5日払いを完全履行しております。春秋大会の大会参加費・登録費の事前振込みも完全履行されており、当委員会内では未収金はありません。

昨年度はコロナ禍により春季大会を開催中止し、秋季大会は横浜銀行アイスアリーナ県連少年貸切枠を活用し小学生高学年、中学生、女子の大会を開催しましたが、小学生低学年のU9クロスアイスは人数制限のため開催を見送りました。

日本アイスホッケー連盟より、一昨年度開催を断念した小学生低学年全国大会の KOSÉ 新横浜スケートセンター開催打診を受けましたが、昨年度も見送り、最終的には大会開催も中止となりました。来年3月の開催を目指し、リンクはじめ関係各位と協力して行きたいと考えます。

今年度春季大会は、各チームのご理解ご協力の下、一時はリンク再整備延期による事業延長となりながら、行政が廃止を打ち出した相模原市銀河アリーナで小学生高学年、中学生の1日開催、女子は秋季大会のように横浜銀行アイスアリーナでリーグ戦の開催としました。

小学生低学年のU9クロスアイスは大会開催せず、代わりに日本アイスホッケー連盟育成委員会が次年度以降導入する「ハウスリーグ」の試験開催を大阪と神奈川で協力開催しました。



これは小学生低学年・高学年・中学生選手のゲームを 3on3 のクロスアイス形式で開催し、所属チームに関係なくチーム分けして得点差が大差となるゲームを廃し、「みんなで参加」と

にかく楽しむ」「成長に繋げる・仲間と繋がる」を目標に、年齢と競技フィールドの大きさによるパケットタッチやシュート数を増やす事が目的です。

今後も県スポーツ協会や横浜市スポーツ協会と協同し、ジュニアチームの活動や県内大会開催を様々な媒体を通じ紹介し、選手の開発と育成に寄与して参りたいと思います。

## (2) インラインホッケーの普及について

2020年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、第23回関東インラインホッケー選手権、第23回全日本インラインホッケー選手権大会男子Bプール・女子Lプールともに開催中止となりました。

昨年度より、永年神奈川で担ってきた関東ブロック委員長を東京都連に移管しましたが、今後ともインラインホッケーの普及に尽力して参ります。

## (3) オールドタイマーの普及について

2020年度は4/11～5/23に4チームによる普及大会を計画しましたが、コロナ禍の社会情勢により中止となりました。オールドはその名のとおりに高年齢のカテゴリーなので開催について、一般社会人よりさらに慎重さが求められ、今後とも社会情勢とチームの状況をみながらオールド事業の再開を判断していきたいと思えます。現在、神奈川県ของทีม状況は継続的に練習し全国大会へも参加しているチームが1チーム、まだ県内の活動のみですが将来を見据えたチーム作り中が4チームです。神奈川県は社会人大会が活発であるので、いずれオールドカテゴリーの選手も増えてくると思われます。年齢とともに引退せざるをえなくなるのではなく、生涯スポーツとして年齢を重ねてもアイスホッケーを楽しめる環境を作っていきたいと思えます。

[日程について]

未登録4チームの選手はほとんど社会人チームに所属しているため、社会人大会が行われている9月から翌年3月まではオールドタイマーとの両立は難しい。この期間を避けて4月から8月の間がオールドタイマーの事業が可能な期間である。

[日ア連正式登録にむけて]

今後シニアリーグが発展するためには県連の公式戦として認められる必要があり、日ア連へのチーム登録が必須となります。各チーム、各選手のご理解よろしく願います。

## 9 レフェリー委員会

2020年度も、全国の各種大会や県内の大会などが新型コロナウイルス感染症拡大の影響で大会の途中で中止や開催することが出来ずにシーズンを終える結果となりました。

県内の大会において2020年度から各チームにレフェリー連絡員という形で、選手権においては、オフィシャル当番の際にラインズマンを担当していただくことを始めました。各チームが参加してもらうことで公認レフェリーの人数不足に伴う負担軽減につなげて行くことに希望が見えてきました。

試合の中でレフェリー連絡員がラインズマンを行う上で、個々のレベルにバラツキが出てしまう事が2020年シーズンでは確認できました。2021年度は連絡員個々のレベルやスキルのバラツキをクリニックの回数を増やしたり、試合の中でアドバイスをを行いバラツキが少しでも小さくなるようにし、チーム練習の際には繰り返しの練習でスキル向上に繋がるように進めていきます。

今回のチーム←レフェリー連絡員の中から”2021年度は公認レフェリーとして登録をしたい”と手を挙げてくれた方がいました。毎シーズン少ない人数でもこのように手を挙げて貰える方が居ると大変

ありがたいことです。個人個人いろいろな事情はあると思いますが、まずはレフェリーというプレーヤーに興味を持ってもらうことからお願いします。

公認レフェリーについても、2020年度は活動的にも制限が多く県外の大会などに出向くことが少ないシーズンでした。

県内の大会においては、レフェリー連絡員に稼働してもらったとはいえ公認レフェリーの試合におけるシフト状況からみて個人の稼働率が高い方はまだいます。

この先、神奈川県でもレフェリー4人制を導入する場合、現在の稼働状況と公認、連絡員ともにスキルとレベルの改善と向上がないと4人制を導入しても良い結果が得られず試合を行う選手とより良い関係を保てないことが考えられます。

公認レフェリーもレフェリー連絡員も試合の中ではチームになります。このチームはいつ誰と組んでもジャッジについて均一を求められます。全体的なレベルの向上を目標に練習と経験を重ね常に試合でお互いがリスペクト出来る環境づくりに取り組んで行くことが以前からの目標で、これからの目標だと思います。

連盟、チーム関係者、個人の協力のもと時間はかかると思いますが、改善して行かなければならない目標として考えています。以上ご理解をよろしく願いいたします。

## 10 日ア連事業について

### (1) アジアリーグアイスホッケーについて

2020-2021シーズンは、新型コロナウイルスの影響により、国内5チームだけのジャパンカップとして開催されました。新たに横浜GRITSが加盟し、大いに盛り上がり期待されるシーズンでしたが、緊急事態宣言により、シーズン途中で開催延期や中止となった試合が多く出てしまいました。

そのような中でも横浜GRITSのホームゲームとして、KOSÉ新横浜スケートセンターで6試合が開催されました。感染拡大防止策を徹底し、観客人数も通常の半分に抑えての開催になりましたが、全試合チケット完売になり、横浜でのホッケー熱を感じられる大会になりました。

2021シーズンも横浜GRITSと連携しながら1試合でも多く誘致できる体制で臨みます。

### (2) 2019年度から「日本アイスホッケー連盟会長杯」は「全日本アイスホッケー選手権大会(B)」に大会名が変更となり、北海道帯広市にて開催予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により、中止となりました。しかし、シーズン終盤にて急遽青森県八戸市で開催される事となりましたが、本県からの出場はありませんでした。

### (3) J-ICEについて

例年通り、愛知県名古屋市で開催予定でしたが、2年連続で新型コロナウイルスの影響により中止になりました。

## 第 4 号議案 役員選任及び新年度役員体制について

### I 役員選任事務局報告

神奈川県アイスホッケー連盟規約(以下「規約」という)及び同施行細則に基づき、「役員選任」について報告いたします。

県連の「役員選任」については、規約及び施行細則で次のように規定されています。

#### 規約第 8 条(役員任期)

1. この団体の役員任期は 2 年とし、再任を妨げない。

#### 規約第 5 条(役員)

3. 理事 総数を 20 名以内とし(うち会計理事 2 名含む)、会長指名理事 8 名以上、ブロック選出理事 10 名とする。

ブロック別選出理事は下記のとおりとする

1・7 種	7 名	(一般・女子)
2 種	1 名	(大学)
3 種	1 名	(高等学校、高校生チーム)
4、5、6 種	1 名	(小、中学生)
計	10 名	

#### 規約第 6 条(役員選任)

2. 理事および監事は代議員会で選任し、理事長および副理事長は理事の互選により定める。

#### 施行細則第 6 条(役員選任)

理事及び監事の選任方法

##### [ブロック選出理事]

- ① 理事長は代議員会に先立って、ブロック別会議を招集する。
- ② 理事への立候補者は連盟登録者に限る。
- ③ 立候補者は改選期のブロック別会議の 10 日前までに事務局にその旨を届け出なければならない。
- ④ 事務局は届け出のあった立候補者名を、ブロック会議までに当該ブロック所属の各チームへ通達するものとする。
- ⑤ ブロック別会議では理事候補を選出し、代議員会で承認される。
- ⑥ ブロック別会議での選出方法は所属各チーム代議員の合意による。

##### [会長指名理事]

- ・ 本連盟運営の円滑化を目的として、会長は連盟登録者または有識者などから 8 名以上 10 名以内で理事候補を指名する。
- ・ 会長の指名する理事候補は代議員会で承認される。

### II 役員選任事務局体制

役員選任事務局の体制

事務局長	岡野 宏	
事務局	神山 賢	下山 浩二
世話役	金子 精司	伊藤 一

### Ⅲ 公報及び立候補受付

役員選任事務局では、選挙公報を県連 HP に UP してお知らせしました。

立候補届出期間を 2021 年 5 月 1 日(土)～5 月 9 日(日)午後 5 時までとし、受付を閉め切ったところ、15 名の立候補届を有効とし、受理しました。

定数 20 名を超えなかったため、理事会と協議し、6 月 2 日に予定していました”ブロック会議”を中止し、HP に UP して各チームに通知しました。

立候補者は県連 HP に氏名・抱負を含めて UP しました。

### Ⅳ ブロック選出及び会長指名理事候補の決定

ブロック選出理事候補の立候補届出結果を受けて、理事会で検討し、会長指名理事候補を含めた新年度役員体制を以下の通りとし、代議員会の議に付します。

番号	氏名(50音順)	所属
1	石山 卓男	YOKOHAMA BAY JAZZ
2	伊藤 一	県連登記会員
3	内田 貴典	RED BULLETS
4	江守 永	上條会Mao's
5	鍵和田 和明	常盤台ユベントス
6	柏木 満	ケッターズ
7	金子 精司	県連登記会員
8	菊地 拓海	武相高校
9	佐々木 暁	県連レフェリー
10	天明 太郎	チーム ハセガワA
11	中島 透	県連レフェリー
12	西村 三雄	BREZZAヨコハマ
13	長谷川 宜彦	ハセガワウイッチーズ
14	畑中 和幸	スーパー・ケッターズ
15	松田 圭介	チーム ハセガワB
16	三浦 浩幸	県連登記会員
17	水原 健司	チーム ハセガワZ
18	宮本 淳平	スーパー・ケッターズ
19	吉田 見登留	県連レフェリー
20	渡邊 百合子	昭和大学ブルーウインズ

### Ⅴ 会長・副会長・監事について

県連会長につきましては引き続き藤木会長に留任していただくことでお願いをいたしました。

県連監事につきましては飯田 松男 氏を留任、石塚 亮平 氏(麻布総合会計事務所代表、公認会計士・税理士)を新任とし、提案します。

新年度理事の任務分担は代議員会終了後の理事会で検討をして参ります。決定次第 HP に UP するなどお知らせしていきます。

### Ⅵ 日本アイスホッケー連盟評議委員について

日ア連評議委員については”日ア連規約”により、統括地域組織の総会(代議員会)で承認を得ることになっています。宮本淳平を提案します。

## 2020 年度事業報告

(自 2020 年 4 月 1 日 至 2021 年 3 月 31 日)

## 【理事会】

1	事業名	2019 年度(4~6 月) 理事会		
	期 日	2020/4/8、5/13、6/10	会 場	新型コロナウイルス感染防止のため中止
2	事業名	2020 年度代議員会		
	期 日	2020/6	会 場	HP から議案書配布、mail による質疑、往復はがきによる集約
3	事業名	第 1 回関東地区アイスホッケー連絡協議会		
	期 日	2020/6/27	会 場	千葉県
4	事業名	日ア連評議員会		
	期 日	2020/9/22	会 場	リモート会議で開催
5	事業名	第 2 回関東地区アイスホッケー連絡協議会		
	期 日	2020/10/3	会 場	千葉県
6	事業名	2020 年度 第 1 回理事会		
	期 日	2020/11/11	会 場	KOSÉ 新横浜スケートセンター
7	事業名	2020 年度 第 2 回理事会		
	期 日	2020/12/7	会 場	KOSÉ 新横浜スケートセンター
8	事業名	第 76 回国体関東ブロック大会		
	期 日	2020/12/11~20	会 場	KOSÉ 新横浜スケートセンター/横浜銀行アイスアリーナ
9	事業名	2020 年度 第 3 回理事会		
	期 日	2021/1/20	会 場	リモート会議で開催
10	事業名	2020 年度 第 4 回理事会		
	期 日	2021/2/10	会 場	リモート会議で開催
11	事業名	2020 年度 第 5 回理事会		
	期 日	2021/3/10	会 場	リモート会議で開催

## 【競技委員会関係】

1	事業名	第 68 回県選手権 幹事チーム引継ぎ		
	期 日	2020/9/5	会 場	Mail による対応
2	事業名	第 68 回県選手権・第 76 回国体県予選会 監督会議		
	期 日	2019/8/3	会 場	県連 HP により質疑・回答
3	事業名	第 67 回神奈川県アイスホッケー選手権大会(成年)		
	期 日	2020/10/1~2021/3/28	会 場	横浜銀行アイスアリーナ
	内 容	1/7 まで予定通り実施、新型コロナウイルス感染拡大により緊急事態宣言、1/8 以降中断。その後緊急事態宣言の延長により中止		
4	事業名	第 75 回国体神奈川県予選会(成年の部・A pool のみ実施)		
	期 日	2020/10/2~2020/11/29	会 場	横浜銀行アイスアリーナ・KOSÉ 新横浜スケートセンター
5	事業名	2021 年前期ハマ銀アリーナ F 枠利用者会議		
	期 日	2021/3/6	会 場	ZOOM によるリモート会議
	内 容			



## 【普及委員会(小・中・女子)】

1	事業名	第 31 回春季神奈川県小中学生・女子アイスホッケー選手権大会		
	期 日	2020/4/18～19	会 場	相模原市銀河アリーナ
	内 容	新型コロナウイルス感染防止ため、大会開催を中止		
2	事業名	第 31 回春季神奈川県小中学生・女子アイスホッケー選手権大会(低学年の部)		
	期 日		会 場	横浜銀行アイスアリーナ
	内 容	U9 クロスアイス 新型コロナウイルス感染防止ため、大会開催を中止		
3	事業名	ちびっ子アイスホッケー体験会 & U9 クロスアイス		
	期 日	2020/7/24	会 場	横浜銀行アイスアリーナ
	内 容	新型コロナウイルス感染防止ため、開催を中止		
4	事業名	第 31 回横浜市長杯		
	期 日	2020/10/10～31	会 場	横浜銀行アイスアリーナ
	内 容	優勝:昭和大学ブルーウィングス、準優勝:ハセガワウィッチーズ		
5	事業名	第 32 回秋季神奈川県小中学生アイスホッケー選手権大会		
	期 日	2019/10/4～11/5	会 場	横浜銀行アイスアリーナ
	内 容	小学生高学年の部(4 チーム) 優勝:新横浜ジュニア、準優勝:ヨコハマスターズ 中学生の部(4 チーム) 優勝:新横浜ジュニア、準優勝:ヨコハマスターズ		
6	事業名	第 32 回秋季神奈川県小中学生アイスホッケー選手権大会(低学年の部)		
	期 日		会 場	横浜銀行アイスアリーナ
	内 容	U9 クロスアイス 新型コロナウイルス感染防止ため、大会開催を中止		
7	事業名	第 8 回 全日本小学生低学年選抜大会(太陽生命 U9 ジャパンカップ 2020)関東ブロック予選		
	期 日	2021/2/6	会 場	群馬県前橋市
	内 容	新型コロナウイルス感染防止ため、大会開催を中止		
8	事業名	第 8 回 全日本小学生低学年選抜大会(太陽生命 U9 ジャパンカップ 2021)		
	期 日		会 場	(神奈川県横浜市)
	内 容	新型コロナウイルス感染防止ため、大会開催を中止		

## 【普及委員会(インライン)】

1	事業名	第 23 回関東インラインホッケー選手権大会(A・B・L pool)		
	期 日		会 場	
	内 容	新型コロナウイルス感染防止ため、大会開催を中止		

## 【普及委員会(オールドタイマー)】

1	事業名	春季シニアリーグ		
	期 日	2020/4/11～5/23	会 場	横浜銀行アイスアリーナ
	内 容	新型コロナウイルス感染防止ため、大会開催を中止		

## 【強化委員会(小中学生)】

1	事業名	JTB 杯争奪 第 23 回 全国選抜小学生アイスホッケーサマー大会		
	期 日	2020/7	会 場	北海道苫小牧市 白鳥アリーナ
	内 容	新型コロナウイルスの影響で中止		
2	事業名	令和 2 年度関東中学校アイスホッケー大会兼第 41 回全国中学校アイスホッケー大会関東代表決定戦		
	期 日	2020/12/5～6	会 場	栃木県日光市
	内 容	予選突破、本戦出場権獲得		

3	事業名	第 40 回全国中学校アイスホッケー大会		
	期 日	2021/2/3~6	会 場	青森県八戸市
	内 容	新型コロナウイルスの影響で中止		
4	事業名	第 16 回 風越カップ全日本少年アイスホッケー大会 関東ブロック大会		
	期 日	2021/2	会 場	茨城県
	内 容	新型コロナウイルスの影響で中止		
5	事業名	第 15 回 全日本少年アイスホッケー大会(中学の部)		
	期 日	2021/3	会 場	北海道釧路市
	内 容	新型コロナウイルスの影響で中止		
6	事業名	風越カップ第 16 回 全日本少年アイスホッケー大会(小学の部)		
	期 日	2021/3	会 場	長野県軽井沢
	内 容	新型コロナウイルスの影響で中止		

## 【強化委員会(女子)】

1	事業名	JOC ジュニアオリンピックカップ大会第 15 回日光杯全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会		
	期 日	2020/11/20~23	会 場	栃木県日光市
	内 容	新型コロナウイルスの影響で中止		
2	事業名	第 40 回全日本女子アイスホッケー選手権大会 C グループ 関東ブロック予選会		
	期 日	2021/1/30~31	会 場	ダイードリンコアイスアリーナ
	内 容	新型コロナウイルスの影響で中止		
3	事業名	第 8 回ジュニアレディーズアイスホッケー長野大会(小学生女子)		
	期 日	2021/3	会 場	長野県軽井沢
	内 容	新型コロナウイルスの影響で中止		
4	事業名	第 40 回全日本女子アイスホッケー選手権大会(B) (C)		
	期 日	2021/3/11~14	会 場	北海道
	内 容	新型コロナウイルスの影響で中止		

## 【強化委員会(高校)】

1	事業名	第 68 回県選手権(高校の部)兼全国高校選抜大会代表選考会		
	期 日		会 場	
	内 容	新型コロナウイルスの影響で中止		
2	事業名	第 76 回国民体育大会神奈川県予選会(少年の部)		
	期 日	2020/11/24	会 場	横浜銀行アイスアリーナ
	内 容	慶應義塾高等学校 3-2 武相高等学校 ※全国高校総体県予選に兼ねて開催		
3	事業名	第 76 回 国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会関東ブロック予選		
	期 日	2020/12/19	会 場	横浜銀行アイスアリーナ
	内 容	神奈川県 8-3 東京都、神奈川県 1-5 埼玉県 ※前回本大会順位により出場権獲得		
4	事業名	第 76 回 国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会		
	期 日	2021/1/25~30	会 場	愛知県豊橋市
	内 容	第7位 1 回戦 3-2 栃木県(GWS)、2 回戦 2-6 東京都、5 位決定戦 1-8 青森県		

## 【強化委員会(大学)】

1	事業名	大学強化試合		
	内容	新型コロナウイルスの影響で中止		
2	事業名	秩父宮杯 第 68 回 関東大学アイスホッケー選手権大会		
	内容	新型コロナウイルスの影響で中止		
3	事業名	2020 年度 関東大学アイスホッケーリーグ戦(特別大会)		
	期 日	2020/10/17~12/20	会 場	ダイドードリンコアイスアリーナ
	内 容	神奈川大学 Div. I B グループ 第 6 位 横浜国立大学 Div. II グループ 第 3 位 聖マリアンナ医科大学 出場辞退		
4	事業名	第 93 回 日本学生氷上競技選手権大会		
	内容	新型コロナウイルスの影響で中止		
5	事業名	第 21 回 大学アイスホッケー交流戦苫小牧大会		
	内容	新型コロナウイルスの影響で中止		
6	事業名	第 63 回 東日本医科学生総合体育大会		
	内容	新型コロナウイルスの影響で中止		

## 【強化委員会(成年)】

1	事業名	第 76 回 国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会関東ブロック予選		
	期 日	2020/12/11~13	会 場	KOSÉ 新横浜スケートセンター
	内 容	代表決定戦 1 位通過、国体本戦出場決定		
2	事業名	第 76 回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会		
	期 日	2021/1/25~30	会 場	愛知県
	内 容	1 回戦敗退		

## 【レフェリー委員会】

1	事業名	日ア連全国レフェリー委員長会議		
	期 日	2020/9/5	会 場	ZOOM によるリモート会議
	内 容	コロナ禍における大会参加、選手とのかかわり方、今後の大会について		
2	事業名	神奈川レフェリークリニック		
	期 日	2020/9/17・20・23	会 場	横浜銀行アイスアリーナ
	内 容	連絡員対象のラインズマン講習会		

## 【日ア連事業委員会・アジアリーグ】

1	事業名	アジアリーグプレシーズンマッチ		
	期 日	2020/9/26	会 場	KOSÉ 新横浜スケートセンター
	内 容	横浜 GRITS vs 日光アイスバックス		
2	事業名	アジアリーグジャパンカップ 横浜 GRITS ホームゲーム		
	期 日	2020/10/17-18・11/7-8・ 21-22	会 場	KOSÉ 新横浜スケートセンター
	内 容	10/17-18 vs クレイズ・11/7-8 vs 日光アイスバックス・11/21-22 vs フリーブレイズ		

## 2021 年度事業計画

(自 2021 年 4 月 1 日 至 2022 年 3 月 31 日)

## 【理事会】

1	事業名	2020 年度(4~6 月)理事会		
	期 日	各月第 2 水曜開催	会 場	WEB 理事会
	内 容	新型コロナウイルス感染防止のためリモート会議による開催		
2	事業名	2021 年度 代議員会		
	期 日	2020/6/27	会 場	WEB 代議員会
	内 容	新型コロナウイルス感染防止のためリモート会議による開催		
3	事業名	2021 年度 理事会		
	期 日	各月第 2 水曜開催	会 場	WEB 理事会
4	事業名	関東地区アイスホッケー連絡協議会		
	期 日	年 3 回程度開催	会 場	幹事は千葉県ア連が担当
5	事業名	2021 年度日ア連評議員会		
	期 日	未定	会 場	未定

## 【競技委員会関係】

1	事業名	第 69 回県選手権 幹事チーム引継ぎ		
	期 日	2021/7	会 場	ZOOM によるリモート会議
2	事業名	第 69 回県選手権・第 77 回国体県予選会 監督会議		
	期 日	2021/8	会 場	ZOOM によるリモート会議
3	事業名	第 69 回神奈川県アイスホッケー選手権大会(成年)		
	期 日	2021/9~2022/3	会 場	横浜銀行アイスアリーナ・KOSÉ 新横浜スケートセンター
4	事業名	第 77 回国体県予選会 B pool 組合せ抽選会		
	期 日	2021/8	会 場	ZOOM によるリモート会議
5	事業名	2021 年後期ハマ銀アリーナ F 枠利用者会議		
	期 日	2021/6	会 場	ZOOM によるリモート会議
6	事業名	第 77 回国体神奈川県予選会(成年の部)		
	期 日	2021/9~11	会 場	横浜銀行アイスアリーナ・KOSÉ 新横浜スケートセンター
7	事業名	2022 年前期ハマ銀アリーナ F 枠利用者会議		
	期 日	2021/12	会 場	ZOOM によるリモート会議

## 【普及委員会(小・中・女子)】

1	事業名	第 32 回春季神奈川県小中学生・女子アイスホッケー選手権大会		
	期 日	2021/4/25	会 場	相模原市銀河アリーナ
	内 容	小学生高学年の部(4 チーム) 優勝:ヨコハマスターズ、準優勝:新横浜ジュニア 中学生の部(4 チーム) 優勝:新横浜ジュニア、準優勝:アイリンズ		
2	事業名	第 32 回春季神奈川県小中学生・女子アイスホッケー選手権大会(女子の部)		
	期 日	2021/4/24、5/1・8	会 場	横浜銀行アイスアリーナ
	内 容	新型コロナウイルスまん延防止等重点措置のため延期		
3	事業名	ジャパン ディベロップメント ハウスリーグ(JDHL) トライアル 2021 神奈川		
	期 日	2021/4/24	会 場	相模原市銀河アリーナ
	内 容	U9、U12、U16 による 3on3 クロスアイスゲーム		

4	事業名	第 32 回秋季神奈川県小中学生アイスホッケー選手権大会		
	期 日	未定	会 場	相模原市銀河アリーナ
5	事業名	第 32 回秋季神奈川県小中学生アイスホッケー選手権大会(低学年の部)		
	期 日	未定	会 場	未定
6	事業名	第 32 回横浜市長杯兼第 25 回全日本女子アイスホッケー選手権大会(B)神奈川県予選会		
	期 日	未定	会 場	横浜銀行アイスアリーナ

## 【普及委員会(インライン)】

1	事業名	第 23 回関東インラインホッケー選手権大会(A・B・L pool)		
	期 日	未定	会 場	
	内 容			

## 【普及委員会(オールドタイマー)】

1	事業名	交流戦		
	期 日	2021/5/15~7/24	会 場	ハマ銀アリーナ
	内 容	新型コロナウイルス感染拡大のため中止		

## 【強化委員会(小中学生)】

1	事業名	JTB 杯争奪 第 23 回 全国選抜小学生アイスホッケーサマー大会		
	期 日	2021/7 開催中止	会 場	北海道苫小牧市
2	事業名	R3 年度関東中学校アイスホッケー大会 兼 第 42 回全国中学校アイスホッケー大会関東代表決定戦		
	期 日	未定	会 場	未定
3	事業名	第 16 回 風越カップ全日本少年アイスホッケー大会関東ブロック予選会		
	期 日	未定	会 場	茨城県
4	事業名	第 15 回 全日本少年アイスホッケー大会(中学生・男子の部)		
	期 日	未定	会 場	北海道釧路市
5	事業名	第 9 回 全日本小学生低学年選抜大会(太陽生命 U9 ジャパンカップ 2021)関東ブロック予選		
	期 日	未定	会 場	群馬県前橋

## 【強化委員会(女子)】

1	事業名	第 25 回全日本女子アイスホッケー選手権大会(B)関東ブロック予選会		
	期 日	未定	会 場	未定
2	事業名	JOC ジュニアオリンピックカップ大会 第 15 回 日光杯全日本女子中学・高校生アイスホッケー大会		
	期 日	未定	会 場	栃木県日光市
3	事業名	第 25 回 全日本女子アイスホッケー選手権(B)		
	期 日	未定	会 場	未定
4	事業名	第 8 回 ジュニアレディーズアイスホッケー長野大会		
	期 日	未定	会 場	長野県軽井沢市

## 【強化委員会(高校)】

1	事業名	第 68 回県選手権(高校の部)兼全国高校選抜大会県代表選考会		
	期 日	2021/6 月上旬	会 場	KOSÉ 新横浜スケートセンター
2	事業名	第 77 回国民体育大会神奈川県予選会(少年の部)		
	期 日	2021/9 月上旬	会 場	KOSÉ 新横浜スケートセンター
3	事業名	第 77 回 国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会関東ブロック予選		
	期 日	2021/12	会 場	栃木県日光市

4	事業名	第 77 回 国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会		
	期 日	2022/1/24~1/30	会 場	栃木県日光市

## 【強化委員会(大学)】

1	事業名	大学強化試合		
	期 日	未定	会 場	
2	事業名	秩父宮杯第 68 回 関東大学アイスホッケー選手権大会		
	期 日	2021/4/17~6/20	会 場	ダイドードリンコアイスアリーナ
	内 容			
3	事業名	2020 年度関東大学アイスホッケーリーグ戦		
	期 日	未定	会 場	ダイドードリンコアイスアリーナ，東大和スケートセンター
4	事業名	第 22 回大学アイスホッケー交流戦苫小牧大会		
	期 日	未定	会 場	未定（苫小牧市）
5	事業名	第 64 回東日本医科学生総合体育大会 アイスホッケー競技		
	期 日	未定	会 場	
6	事業名	第 94 回日本学生氷上競技選手権大会（インカレ）		
	期 日	未定	会 場	

## 【強化委員会(成年)】

1	事業名	第 77 回 国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会関東ブロック予選		
	期 日	2021/12	会 場	栃木県日光市
2	事業名	第 77 回 国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会		
	期 日	2022/1/24~1/30	会 場	栃木県日光市

## 【レフェリー委員会】

1	事業名	神奈川レフェリークリニック		
	期 日	2021/4-9	会 場	横浜銀行アイスアリーナ
2	事業名	日ア連 4 人制レフェリー講習会		
	期 日	2021/6-7	会 場	未定
3	事業名	日ア連関東レフェリークリニック		
	期 日	2021/未定	会 場	未定

## 【日ア連事業委員会・アジアリーグ】

1	事業名	JIHF ハウスリーグ		
	期 日	2021/4/24	会 場	銀河アリーナ
2	事業名	アジアリーグ 横浜 GRITS ホームゲーム		
	期 日	未定	会 場	KOSÉ 新横浜スケートセンター

登録者数	アイスホッケー		インラインホッケー		合計
	役員数	選手数	役員数	選手数	
2000年度	105	1,670	0	156	1,931
2001年度	143	1,662	0	136	1,941
2002年度	165	1,760	2	132	2,059
2003年度	164	1,765	7	156	2,092
2004年度	170	1,841	6	156	2,173
2005年度	198	1,788	1	114	2,101
2006年度	223	1,797	3	35	2,058
2007年度	302	1,747	0	17	2,066
2008年度	262	1,865	1	42	2,170
2009年度	260	1,743	1	14	2,018
2010年度	260	1,683	6	27	1,976
2011年度	241	1,564	6	30	1,841
2012年度	197	1,674	10	42	1,923
2013年度	199	1,489	10	60	1,758
2014年度	210	1,319	13	75	1,617
2015年度	187	1,234	16	82	1,519
2016年度	205	1,290	18	79	1,592
2017年度	177	1,215	14	76	1,482
2018年度	196	1,207	15	77	1,495
2019年度	199	1,310	18	86	1,613
2020年度	182	1,102	0	0	1,284
2018～2019 増減	-17	-208	-18	-86	-329

カテゴリー	種別	年度	チーム数	役員数	選手数		
アイスホッケー	一般	2012	44	103	1,138		
		2013	42	112	1,007		
		2014	41	113	924		
		2015	42	100	858		
		2016	40	121	884		
		2017	40	99	803		
		2018	39	94	781		
		2019	42	106	871		
		2020	38	89	743		
		大学		2012	4	21	69
				2013	3	20	59
				2014	3	29	62
				2015	4	35	71
				2016	4	32	79
				2017	4	25	80
				2018	4	39	79
				2019	4	35	92
				2020	4	42	66
				高校		2012	3
		2013	3			9	68
2014	3	16	69				
2015	3	11	53				
2016	3	17	51				
2017	3	9	48				
2018	3	7	42				
2019	3	11	44				
2020	3	6	43				
中学		2012	7			18	88
		2013	7	12	69		
		2014	6	17	55		
		2015	5	18	54		
		2016	5	8	51		
		2017	5	8	55		
		2018	5	12	57		
		2019	5	4	65		
		2020	5	6	58		
		小学		2012	7	38	146
2013	7			36	139		
2014	5			22	124		
2015	5			13	108		
2016	5			18	128		
2017	5			26	141		
2018	5			28	147		
2019	5			30	136		
2020	5			21	123		
女子				2012	4	8	69
		2013	4	10	58		
		2014	4	13	62		
		2015	3	10	47		
		2016	3	9	54		
		2017	3	10	45		
		2018	4	16	58		
		2019	4	13	60		
		2020	4	18	69		
		オールド		2012	2	1	36
2013	1			0	35		
2014	1			0	23		
2015	1			0	43		
2016	1			0	43		
2017	1			0	43		
2018	1			0	43		
2019	1			0	42		
2020	0			0	0		

カテゴリー	種別	年度	チーム	役員数	選手数	
インラインホッケー	一般	2012	1	3	15	
		2013	2	3	28	
		2014	2	4	31	
		2015	2	7	38	
		2016	2	7	32	
		2017	2	5	33	
		2018	2	3	39	
		2019	2	9	43	
		2020	0	0	0	
		女子		2012	2	7
	2013			2	7	32
	2014			2	8	42
	2015			3	9	44
	2016			3	11	47
	2017			3	9	43
	2018			3	12	38
	2019			3	9	43
	2020			0	0	0

## 2020年 レフェリー派遣一覧表

		内 容			
1	事業名 期日・会場 内容等	日本アイスホッケー連盟主催 全国委員長会議 2020年9月5日 参加者名 佐々木			
2	その他派遣 事業	期 日	大会名	開催場所	派遣人数
2020年					
12月4日～5日		第42回 全国中学関東予選	日 光 (栃木県)	2名 吉田・鎌田	
12月11日～13日		第76回 国体ブロック大会(成年)	横 浜 (神奈川県)	10名 神奈川レフェリー	
12月12日～13日		第88回全日本 アイスホッケー選手権大会(A)	八 戸 (青森県)	10名 神奈川レフェリー	
12月18日～20日		第76回 国体ブロック大会(少年)	横 浜 (神奈川県)	10名 神奈川レフェリー	
12月18日～20日		第29回 関東高校選手権	伊香保 (群馬県)	派遣なし	
		以降緊急事態宣言のため大会なし			
2021年					
1月20日～25日		第70回 インターハイ	軽井沢 (長野県)	派遣なし	
1月27日～31日		第76回 愛知国体 成年	名古屋 (愛知県)	派遣なし	
1月27日～31日		第76回 愛知国体 少年	豊 橋 (愛知県)	1名 桑田	
2月4日～7日		全国中学校	中 止	派遣なし	
2月26日～28日		第9回 女子日本リーグ	帯 広 (北海道)	派遣なし	
3月5日～7日		第55回全日本 アイスホッケー選手権大会(B)	盛 岡 (岩手県)	1名 本田	
3月11日～14日		第40回全日本女子 アイスホッケー選手権大会	札幌・帯広 (北海道)	派遣なし	
3月25日～29日		第15回全日本中学アイスホッケー大会	中 止	派遣なし	
3月26日～29日	第16回風越カップ	中 止	派遣なし		
3	アジアリーグ	ジャパuncup	本田翔馬		



# 神奈川県アイスホッケー連盟規約

## 第1章 総則

(名称)

第1条 この団体は、1976年（昭和51年）4月24日に神奈川県アイスホッケー連盟（KANAGAWA-KEN ICE HOCKEY FEDELATION 略号 K.I.H.F）として設立する。

(事務所)

第2条 この団体は、事務所を横浜市神奈川区広台太田町1-1番地に置く。

## 第2章 目的および事業

(目的)

- 第3条
1. この団体は、神奈川県におけるアイスホッケーおよびインラインホッケー団体を総括し、かつこれを代表する唯一のアマチュア団体であってアイスホッケーおよびインラインホッケーの普及および振興を図り広く県民の健全な発達に寄与することを目的とする。
  2. この規約の以下の条文にある「アイスホッケー」は「インラインホッケー」を含むものとする。

(事業)

- 第4条 この団体は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。
1. 神奈川県におけるアイスホッケーの普及および、指導者の養成
  2. 神奈川県におけるアイスホッケーのアマチュア精神の確立
  3. アイスホッケーに関する調査・研究
  4. アイスホッケーに関する神奈川県選手権大会の開催およびその他の競技会の開催
  5. アイスホッケーに関する国内競技会および日本アイスホッケー連盟等に対する代表参加者の選定および派遣
  6. アイスホッケーに関する選手の競技力の向上
  7. 日本アイスホッケー連盟に対し、神奈川県のアマチュアアイスホッケー界を代表して加盟すること
  8. 財団法人神奈川県体育協会に対し、アマチュアアイスホッケー界を代表して加盟すること
  9. その他、この団体の目的を達成するために必要な事業

### 第3章 役員

(役員)

第5条 本団体には、次の役員を置く。

- |    |     |  |      |               |
|----|-----|--|------|---------------|
| 1. | 会長  | 1名   | 副会長  | 若干名           |
| 2. | 理事長 | 1名   | 副理事長 | 若干名           |
| 3. | 理事  | 総数を20名以内とし(うち会計理事2名含む)、会長指名理事8名以上、ブロック選出理事10名とする。<br>ブロック別選出理事は下記のとおりとする |      |               |
|    |     | 1・7種   | 7名   | (一般・女子)       |
|    |     | 2種   | 1名   | (大学)          |
|    |     | 3種   | 1名   | (高等学校、高校生チーム) |
|    |     | 4、5、6種   | 1名   | (小・中学生)       |
|    |     | 計  | 10名  |               |
| 4. | 監事  | 2名   |      |               |

(役員を選任)

- 第6条
1. 会長及び副会長は理事会で推挙されたものを代議員会の承認により決定する。
  2. 理事および監事は代議員会で選任し、理事長および副理事長は理事の互選により定める。
  3. 理事は代議員を兼ねることはできない。

(役員職務)

- 第7条
1. 会長はこの団体の業務を総理し、この団体を代表する。
  2. 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代理する。
  3. 理事長は会長を補佐し、理事会の議決に基づき団体の業務を掌握する。
  4. 副理事長は理事長を補佐し、理事長に事故あるときはその職務を代理する。
  5. 理事は理事会を組織し、この団体の業務を議決して執行する。
  6. 会長および副会長は、必要に応じて理事会に出席することができる。

(役員任期)

- 第8条
1. この団体の役員任期は2年とし、再任を妨げない。
  2. 補欠または増員により選任された役員任期は、前任者または現任者の残任期間とする。
  3. 役員は、その任期終了後でも後任者が就任するまではなおその職務を行う。

(役員解任)

- 第9条 役員は次の各号に該当するときは、理事現在数及び代議員現在数の各々の3分の2以上の議決により役員を解任することができる。
1. 心身の故障のため、職務の執行に堪えないと認められるとき。
  2. 職務の義務違反、その他役員たるにふさわしくない行為があると認められるとき。

## 第4章 代議員

(代議員の選出)

第10条 この連盟の代議員の選出は下記のとおりとする。

- ・ 連盟加盟チームは各チーム1名の代議員を選出するものとする。
- ・ 4種登録チームで運営母体が同一である小学生チーム及び中学生チームは、併せて1名の代議員とする。
- ・ インライン登録チームは代議員を選出しない。

## 第5章 会計

(会計)

第11条 この団体の会計年度は4月1日に始まり、3月31日に終わる。

## 第6章 会議

(代議員会)

第12条 代議員会はこの団体の最高議決機関として開催し、重要事項を討議する。

1. 事業計画及び収支予算についての承認
2. 事業報告及び収支決算についての承認
3. 基本財産についての事項
4. 本条第1号、第3号に定めるものを除くほか、新たな義務の負担及び権利の放棄についての事項
5. 規約の改定
6. 役員を選定
7. 加盟・脱退・賞罰に関する事項
8. この団体の解散に関する事項
9. その他、この団体に関する重要事項で理事会において必要と認める事項

(理事会)

第13条 理事会は、この団体の事業の運営に関し審議決定し、次の事項を付議する。

1. この団体の事業の企画及びその遂行に関する事項
2. アイスホッケーに関する国内競技および日本アイスホッケー連盟等に対する代表参加者の選考及び推薦
3. 名誉会長・顧問・参与の推薦
4. 専門委員会設置に関する事項
5. その他、この団体の運営に関する事項

(会議の招集)

- 第 14 条 1. 代議員会は会長が招集し少なくとも 7 日前に日時、場所その会議の目的たる事項を代議員あて通告する。
2. 理事会は、会長の承認を経て理事長が招集する。
3. 会長が認めた場合または、構成員の 3 分の 1 以上から会議に付議すべき事項を示して招集を請求された時は、その要求のあった 21 日以内に臨時代議員会または臨時理事会を開催しなければならない。
4. 代議員会の議長は会長とし、理事会の議長は理事長とする。

(定足数)

- 第 15 条 1. 代議員及び理事会の定足数は構成員の過半数とする。ただし当該事項につき書面をもってあらかじめ意思を表示した欠席者は定足数の上で出席者とみなす。
2. 代議員会及び理事会の議事はこの規約に別段の定める場合を除くほか、議決権を有する出席者の過半数を持って決し、可否同数の場合は議長の決するところによる。

(議事録)

- 第 16 条 すべての会議には議事録を作成し、議長および出席者の代表 2 名以上の署名押印の上これを保存する。

## 第 7 章 専門委員会

(専門委員会)

- 第 17 条 1. この団体の任務遂行のために必要あるときは、理事会の議決に基づき専門委員会をおくことができる。
2. 前項の規定による専門委員会の運営に関する規則は、理事会の議決を経て別に定める。

## 第 8 章 加入団体

(加入)

- 第 18 条 1. 次に掲げる団体で、この団体の趣旨に賛同するものは、理事会及び代議員会における承認を経て加入団体となることができる。
- ① 神奈川県に所在地を有するアイスホッケーに関する団体
- ② 神奈川県に所在地を有する大学の OB で全国的に組織されたアイスホッケーに関する団体
2. 新規に加入しようとする団体は所定の額の加入金を納めるものとする。またその名称は既加入チームの名称と混同されないようにしなければならない。
3. 新規に加入しようとする団体は、既加入団体から本連盟規約に照らしてふさわしいチームである旨の推薦を受けなければならない。
4. チーム事情により活動を停止せざるを得なくなった団体は、休部の申請をすることができる。

(資格喪失)

第 19 条 加入団体は、次の事由によってその資格を喪失する。

1. 脱退
2. 加入団体の解散
3. 除名

(脱退)

第 20 条 加入団体が脱退しようとするときは、その理由を付して脱退届を提出し代議員会の承認を経なければならない。

(除名)

第 21 条 加入団体が次の各号に該当するときは、代議員会の議決を経て会長がこれを除名することができる。

1. この団体の加入団体としての義務に違反したとき
2. この団体の名誉を傷つけ、又はこの団体の目的に違反する行為があったとき
3. 負担金を 2 年以上滞納したとき

(負担金)

第 22 条 加入団体は毎年別に定める負担金を当該年度の 6 月末日までに納入するものとする。

## 第 9 章 規約の変更ならびに解散

(規約の変更)

第 23 条 この規約は代議員会出席人員の 3 分の 2 以上の議決を経なければ変更できない。

(解散)

第 24 条 この団体の解散は、理事現在数及び代議員現在数各々の 4 分の 3 以上の議決を経なければならない。

(残余財産の処分)

第 25 条 この団体の解散に伴う残余財産は、理事現在数及び代議員現在数各々の 4 分の 3 以上の決議を必要とし、この団体の目的に類似の目的を有する公益法人に寄付するものとする。

# 神奈川県アイスホッケー連盟規約

## 施行細則

1999.2.27

### 第3章 第6条 (役員を選任)

#### 理事及び監事の選任方法

##### [ブロック選出理事]

- ① 理事長は代議員会に先立って、ブロック別会議を招集する。
- ② 理事への立候補者は連盟登録者に限る。
- ③ 立候補者は改選期のブロック別会議の 10 日前までに事務局にその旨を届け出なければならない。
- ④ 事務局は届け出のあった立候補者名を、ブロック会議までに当該ブロック所属の各チームへ通達するものとする。
- ⑤ ブロック別会議では理事候補を選出し、代議員会で承認される。
- ⑥ ブロック別会議での選出方法は所属各チーム代議員の合意による。

##### [会長指名理事]

- ・ 本連盟運営の円滑化を目的として、会長は連盟登録者または有識者などから 8 名以上 10 名以内で理事候補を指名する。
- ・ 会長の指名する理事候補は代議員会で承認される。

##### [監事]

- ・ 理事会の推薦を受け、代議員会で承認される。
- ・ 監事に推薦されるものは連盟登録者に限る。
- ・ 改選期にあたっては、改選前の理事会において監事を推薦する。

### 第4章 第10条 (代議員の選出と職務)

- ・ 1、2、3、4、7種の団体は各チーム1名の代議員を選出する
- ・ 代議員は各チームの代表者として代議員会に出席し、連盟の運営に関与することができる。
- ・ 代議員は自らが代議員会に出席できない時、同チームの代理出席者を参加させ、その議決権を委任することができる。

### 第4章 第11条 (会計監査)

- ・ 監事は連盟の会計執行状況について監査を行い、代議員会でその結果を報告する。
- ・ 監事は会計執行状況を掌握するために、理事会に対して必要に応じて関係書類の提出を求めることができる。

### 第7章 第17条 (専門委員会)

- ・ 連盟の運営にあたり、以下のように専門委員会を設置する。

◇総務委員会

- ・総務委員会
- ・会計委員会
- ・広報委員会
- ・審議委員会
- ・医事委員会

◇競技委員会

- ・県主催事業委員会
- ・大会運営幹事会

◇普及委員会

- ・小学生
- ・中学生
- ・女子
- ・インライン
- ・オールドタイマー

◇強化委員会

- ・小中学生
- ・高校
- ・大学
- ・女子
- ・一般
- ・選手選考委員会

◇レフェリー委員会

◇日ア連事業本部

- ・委員会の委員は、連盟登録者または有識者から担当理事の推薦を受け、理事会で委任する。

第8章 第18条

(加入)

[加入団体の種別]

- ・ 1種 一般団体
- ・ 2種 単独の大学を代表する団体
- ・ 3種 単独の高校を代表する団体及び高校生で編成される団体
- ・ 4種 アイスホッケー・スポーツ少年団またはこれに準ずる団体
- ・ 5種 単独の中学校を代表する団体
- ・ 6種 単独の小学校を代表する団体
- ・ 7種 女子選手で編成される団体

[加入金]

- ・ 新規に加入しようとする団体は加入金として20万円を納入するものとする。

[レフェリー]

- ・ 1種・7種加入団体はレフェリーを登録し、レフェリー委員会の指導の元活動するものとする。

[休部]

- ・ 休部しようとする団体は、連盟にその旨を届け出て、理事会で承認されれば3年間を限度として休部扱いとすることができる。その間に活動を再開した場合は新規加入金の必要はない。
- ・ 休部中は連絡先として最低1名の登記会員を登録するものとする。

[活動の再開]

休部後に活動を再開しようとする団体は連盟にその旨を届け出て、正規の連盟登録または追加登録を経て、活動を再開することができる。

神奈川県アイスホッケー連盟 2019-2020 役員体制  
2019組織図 (2019/07/13 第2回理事会)

会 長	藤木 幸太			
顧 問	梅沢 健治、小西 仁、長谷川 清、福田 典夫			
理 事 長	金子 精司			
副理事長	伊藤 一、柏木 満、宮本 淳平			
理 事	石山 卓男、猪俣 信行、岩崎 伸一、内田 貴典、江守 永、鍵和田 和明、 菊地 拓海、佐々木 暁、天明 太郎、中島 透、西村 三雄、長谷川 宜彦、 畑中 和幸、松田 圭介、水原 健司、吉田 見登留			
監 査	白石 光一、飯田 松男			
総務本部		委員長	副委員長	委員
本部長 伊藤 一	総務委員会	伊藤 一	宮本 淳平	猪俣 信行 鍵和田 和明
	会計委員会	長谷川 宜彦	水原 健司	
	審議委員会	金子 精司	伊藤 一	吉田 見登留
	懲戒委員会	柏木 満	佐々木 暁	伊藤 一
	広報委員会	長谷川 宜彦	石山 卓男	内田 貴典
	医事委員会	江守 永	三辺 武幸	飯田 松男 東山 祐介 芳賀 秀郷
競技・強化本部		委員長	副委員長	委員
本部長 長谷川 宜彦	競技委員会	内田 貴典	伊藤 一	飯田 松男 石山 卓男 猪俣 信行
	強化委員会(成年)	長谷川 宜彦	水原 健司	松田 圭介 天明 太郎
	強化委員会(大学)	石山 卓男	松田 圭介	中島 弘康 根本 進
	強化委員会(高校)	菊地 拓海	松田 圭介	水原 健司
	強化委員会(小・中)	松田 圭介	水原 健司 吉田 見登留	林 毅 小森 和之 鈴木 孝昌 小林 秀 高橋 浩三
	強化委員会(女子)	水原 健司	畑中 和幸	佐藤 靖子 長谷川 愛 坪山 睦
レフェリー委員会		委員長	副委員長	委員
	レフェリー委員会	佐々木 暁	中島 透 吉田 見登留	畑中 和幸 鎌田 司 桑田 仁衣奈
普及本部		委員長	副委員長	委員
本部長 宮本 淳平	普及委員会(小・中・女子)	水原 健司	宮本 淳平	畑中 和幸 佐藤 茂之 佐藤 靖子 天明 太郎
	オールドタイマー委員会	鍵和田 和明	長谷川 清	
		西村 三雄(日ア連関東ブロック長)		
	インライン委員会	谷口 泰久(日ア連 関東ブロック委員)		
日ア連事業本部		委員長	副委員長	委員
本部長 金子 精司	日ア連事業委員会	岩崎 伸一	猪俣 信行	伊藤 一 柏木 満
	日ア連評議委員	宮本 淳平		
	日ア連連絡責任者	伊藤 一・鍵和田 和明 (登録業務) 岩崎 伸一・猪俣 信行(登録業務を除く)		



令和2年度 関東中学校アイスホッケー大会  
 兼 第41回 全国中学校アイスホッケー大会  
 関東代表決定戦  
 神奈川県代表メンバー

	Pos	背番号	名前	所属チーム	学年
1	GK	44	西郷 颯人	新横浜ジュニア	3
2	GK	70	山林 慈英	高田馬場アトムズ	1
3	DF	10	原 遼介	西武ホワイトベアーズ	3
4	DF	12	山賀 響	新横浜ジュニア	3
5	DF	4	長谷川 公亮	YOKOHAMA STARS	2
6	DF	5	増田 楽人	YOKOHAMA STARS	2
7	DF	6	土井 清太郎	高田馬場アトムズ	2
8	DF	16	角丸 洸斗	新横浜ジュニア	2
9	DF	3	平田 陽馬	YOKOHAMA STARS	1
10	FW	14	大久保 秀悟	YOKOHAMA STARS	3
11	FW	11	金澤 颯太	新横浜ジュニア	3
12	FW	20	上野 紘大	YOKOHAMA STARS	2
13	FW	15	石村 虎太郎	YOKOHAMA STARS	2
14	FW	18	勝岡 鷺平	アイリズ	2
15	FW	13	中尾 靖士	アイリズ	2
16	FW	17	倉田 晃佑	高田馬場アトムズ	2
17	FW	1	小島 壮太	高田馬場アトムズ	2
18	FW	19	小野 快志朗	新横浜ジュニア	2
19	FW	7	小森 昊	新横浜ジュニア	2
20	FW	21	野口 大翔	新横浜ジュニア	2
21	FW	8	北川 太陽	新横浜ジュニア	1
22	FW	9	渋谷 龍之介	新横浜ジュニア	1
	GK	補欠	樋口 諄	YOKOHAMA STARS	1

**第76 回国民体育大会関東ブロック予選  
神奈川県(少年)代表選手**

	氏名	ポジション	所属	学年	C/A	備考
1	及川 寿暉	GK	慶應義塾高校	3年		
2	小山 涼	GK	武相高校	3年		
1	小島 快	DF	慶應義塾高校	3年	C	
2	大西 尚典	DF	慶應義塾高校	2年		
3	辻 優大	DF	武相高校	2年		
4	山田 陽久	DF	武相高校	2年		
5	小林 晴真	DF	武相高校	2年		
1	川島 隼	FW	慶應義塾高校	3年		
2	荘 敬大	FW	慶應義塾高校	3年	A	
3	荘 晶大	FW	慶應義塾高校	3年		
4	小島 佑太	FW	慶應義塾高校	2年		
5	立島 健大	FW	慶應義塾高校	2年		
6	佐藤 諒	FW	武相高校	3年	A	
7	松井 夢葵	FW	武相高校	3年		
8	古谷 凌我	FW	武相高校	2年		
9	宮本 響	FW	ケッターズ	3年		
補欠	多田 圭之介	GK	慶應義塾高校	2年		
補欠	小黒 寛	DF	新横浜ジュニア	2年		
補欠	三田 輝明	FW	慶應義塾高校	1年		
補欠	後藤 琳太郎	FW	武相高校	1年		
補欠	松枝 日陽	FW	チームハセガワ	3年		

第76回 国民体育大会冬季大会 関東ブロック予選会  
神奈川県代表チーム

NO	Pos	背番号	C/A	姓名	所属チーム
1	GK			倉光 祐仁	チームハセガワB
2	GK			加藤 颯汰	日本体育大学
3	GK			木村 初穂	慶応義塾大学
4	DF			松田 圭介	チームハセガワB
5	DF			鈴木 惇平	イーグルス
6	DF			井上 剛	チームハセガワB
7	DF			高木 俊吾	イーグルス
8	DF			叶多 洸大	中央大学
9	DF			松田 将弥	日本体育大学
10	DF			吉川 城	東洋大学
11	DF			其田 拓也	日本体育大学
12	FW			鈴木 雅仁	チームハセガワB
13	FW			荒谷 純吾	伊藤忠
14	FW			金村 知紀	伊藤忠
15	FW			鈴木 啓介	イーグルス
16	FW			滝 智弥	電通
17	FW			前田 悠佑	早稲田大学
18	FW			福盛 太郎	慶応義塾大学
19	FW			金子 嵩基	日本体育大学
20	FW			佐野 靖也	日本体育大学
21	FW			十文字 陽亮	慶応義塾大学
22	FW			林 風汰	早稲田大学
23	FW			伊藤 優人	日本体育大学

# 第76回 国民体育大会冬季大会

## 神奈川県代表チーム

NO	Pos	背番号	C/A	姓名	所属チーム
1	GK			加藤 颯汰	日本体育大学
2	GK			木村 初穂	慶応義塾大学
3	DF			松田 圭介	チームハセガワB
4	DF			鈴木 惇平	イーグルス
5	DF			叶多 洸大	中央大学
6	DF			松田 将弥	日本体育大学
7	DF			吉川 城	東洋大学
8	FW			鈴木 雅仁	チームハセガワB
9	FW			金村 知紀	伊藤忠
10	FW			鈴木 啓介	イーグルス
11	FW			滝 智弥	電通
12	FW			前田 悠佑	早稲田大学
13	FW			金子 嵩基	日本体育大学
14	FW			佐野 靖也	日本体育大学
15	FW			十文字 陽亮	慶応義塾大学
16	FW			伊藤 優人	日本体育大学

## 懲戒及び処分一覧

2021年3月31日 現在

大会名	氏名	チーム	年月日	ペナルティ	処分	対象試合
第32回 秋季 神奈川県 小中学生 選手権	大久保 秀悟	YOKOHAMA STARS (中学)	2020/ 10/11	5+ GM #158条 i 「相手選手との短時間の間フロンテーションに携わったプレーヤー」により、メジャー+自動的なゲーム・ミスコンダクト・ペナルティ	追加処分 無し	
第32回 秋季 神奈川県 小中学生 選手権	矢島 頼登	リトルペンギンズ・神奈川ブルーベアーズ 合同	2020/ 10/11	5+ GM #158条 i 「相手選手との短時間の間フロンテーションに携わったプレーヤー」により、メジャー+自動的なゲーム・ミスコンダクト・ペナルティ	追加処分 無し	
第32回 秋季 神奈川県 小中学生 選手権	長谷川 公亮	YOKOHAMA STARS (中学)	2020/ 10/11	5+ GM #158条 i 「相手選手との短時間の間フロンテーションに携わったプレーヤー」により、メジャー+自動的なゲーム・ミスコンダクト・ペナルティ	追加処分 無し	
第32回 秋季 神奈川県 小中学生 選手権	田中 亮至	リトルペンギンズ・神奈川ブルーベアーズ 合同	2020/ 10/11	5+ GM #158条 i 「相手選手との短時間の間フロンテーションに携わったプレーヤー」により、メジャー+自動的なゲーム・ミスコンダクト・ペナルティ	追加処分 無し	
第75回国体 冬季大会 関東ブロック大会	鈴木 惇平	神奈川県	2020/ 12/11	5+ GM #160条 i 「スルーフィッティングにより」によりメジャー・ペナルティ+自動的なゲーム・ミスコンダクト・ペナルティ	追加処分 無し	
第75回国体 冬季大会 関東ブロック大会	伊藤 優人	神奈川県	2020/ 12/13	5+ GM #158条 i 「ラフティング」によるメジャー・ペナルティ+自動的なゲーム・ミスコンダクト・ペナルティ	追加処分 無し	
第68回 神奈川選手権	和田 等	相模原 Falcons	2020/ 12/27	5+ GM #143条 iii 「ハイスティックのファウルで相手選手を無謀にも危険にさらしたプレーヤー」によりメジャー・ペナルティ+自動的なゲーム・ミスコンダクト・ペナルティ	追加処分 無し	

## 審議委員会事項

2021年3月31日 現在

大会名	チーム名	内容	処分